



# 2006 日本放射化学会年会・第 50 回放射化学討論会記念大会プログラム

- (口頭発表) 発表 12 分以内+討論=合計 15 分。Power Point による講演を推奨。  
(ポスター発表) ポスターボードの大きさは幅 80cm、高さ 110cm。  
(会場) A 会場 : 水戸市常陽藝文センター7F 藝文ホール  
B 会場 : 水戸市常陽藝文センター4F 藝文アリーナ  
C 会場 : 日本原子力研究開発機構原子力科学研究所大講堂  
D 会場 : 日本原子力研究開発機構原子力科学研究所先端基礎交流棟ロビー  
E 会場 : 日本原子力研究開発機構原子力科学研究所先端基礎交流棟大会議室

## 第 1 日:10 月 24 日 (火)

9:00

総合受付

(水戸市常陽藝文センター7F 藝文ホールロビー)

9:30

(A 会場)

(B 会場)

### <開会式>

座長 吉田善行 (原子力機構)

<基調講演>

1S01 放射化学討論会 50 周年を迎えて

(都立大名誉教授) 中原弘道

<公開講演会>

座長 榎本和義 (高エネ研)

1S02 過去と未来をつなぐ科学技術-<sup>14</sup>C 年代測定法の 50 年-

(人間文化研究機構・歴博) 今村峯雄

1S03 植物・水・元素

(東大院農) 中西友子

座長 葉袋佳孝 (武蔵大)

1S04 中性子利用元素分析の今後の展開と宇宙化学への応用

(首都大院理工) 海老原充

1S05 新しい元素を求めて

(原子力機構) 永目論一郎

12:20

昼食休憩

<若手の会>

13:20

<西先生追悼>

進行 篠原厚 (阪大院理)

14:20

14:30

<一般講演>

座長 宮本ユタカ (原子力機構)

1A01 高感度 XAFS 法を用いたモリブデナイト中の  
レニウムおよび放射壊変起源オスミウムの状態

<一般講演>

座長 後藤真一 (新潟大理)

1B01 新現象-リンモリブデン酸錯体によるラドン  
娘核種からのガンマ線の放出抑制

分析

(広大) ○高橋嘉夫

1A02 日本版  $^{14}\text{C}$  年代校正曲線を用いた高精度年代決定

(国立歴史民俗博、東大院、名大年代測定総合研究センター、パレオ・ラボ、奈良文化財研) ○尾崎大真、今村峯雄、松崎浩之、中村俊夫、丹生越子、伊藤 茂、光谷拓実

1A03 放射性炭素を用いた別寒辺牛湿原域の河川水中有機物の起源推定研究 (北大院地球環境、環境研、京都府立大、帯畜大、北大院環境) ○長尾誠也、荒巻能史、児玉宏樹、谷 昌幸、久米川雅志、柴田康行

(金沢大 LLRL) ○小村和久、村田祥全、田中 究、中野佑介

1B02  $^{18}\text{O} + ^{244}\text{Pu}$  反応における核分裂片と  $\alpha$  粒子の相関

(原子力機構、東大理、理研) ○西中一朗、谷川勝至、永目諭一郎、浅井雅人、塚田和明、豊嶋厚史、市川隆敏

1B03 理研気体充填型反跳分離装置 GARIS を前段分離装置として用いた新しい重元素化学分析装置の開発 (理研仁科センター、阪大院理、埼玉大院理) ○羽場宏光、加治大哉、高部智正、秋山隆宏、森本幸司、米田 晃、森田浩介

----- 15:15 -----

----- 15:25 -----

座長 國分陽子 (原子力機構)

1A04 前濃縮中性子放射化分析による岩石試料中の微量親鉄性元素の定量

(首都大院理工) ○田中奈津子、大浦泰嗣、海老原充

1A05  $k_0$  標準化法を用いた中性子放射化分析(II)

(首都大院理工) ○大浦泰嗣、海老原充

1A06 放射化分析法および XAFS 法による遠洋性海洋堆積物中の Mn 分析

(東大院総合、東大海洋研) ○小豆川勝見、佐野有司、松尾基之

1A07 即発  $\gamma$  線を用いた 2 次元元素分布測定システムの開発

(原子力機構、放振協、高エネ研) ○瀬川麻里子、松江秀明、関谷祐二、山田 悟、篠原武尚、奥 隆之、笹尾 一、鈴木淳市、清水裕彦

座長 高宮幸一 (京大原子炉)

1B04  $^{238}\text{U}(^{22}\text{Ne}, 5n)$  反応によって製造された  $^{255}\text{No}$  の GARIS による分離分析-GARIS を前段分離装置として用いた超重元素化学研究に向けて-

(理研仁科センター、阪大院理、金沢大理、金沢大院自然) ○菊永英寿、羽場宏光、加治大哉、佐藤 望、森本幸司、米田 晃、森田浩介、高部智正、大江一弘、篠原 厚、鈴木大介、南里朋洋、山崎逸郎、横山明彦

1B05 Rf の  $\text{HNO}_3/\text{HF}$  における陽イオン交換挙動(II)

(原子力機構先端研、静岡大理放射研、阪大院理、新潟大理、理研加速器、筑波大院数理解物質、首都大院理) ○石井康雄、當銘勇人、豊嶋厚史、浅井雅人、西中一朗、塚田和明、永目諭一郎、宮下直、森 友隆、菅沼英夫、田代祐基、篠原 厚、坂牧雅巳、後藤真一、工藤久昭、羽場宏光、秋山和彦、大浦泰嗣

1B06 極低濃度タングステンの溶媒抽出挙動と電解酸化還元反応

(阪大院理、京大原子炉、理研) ○大江一弘、栗林隆宏、高部智正、田代祐基、北本優介、雑賀大輔、松尾啓司、高橋成人、吉村 崇、高宮幸一、柴田誠一、羽場宏光、榎本秀一、篠原 厚

1B07 気相化学における化学形同定のための質量分析による検討

(新潟大理) ○池沢孝明、永島雅樹、石津秀樹、後藤真一、工藤久昭

----- 16:25 -----

----- 16:35 -----

座長 大浦泰嗣 (首都大理工)

1A08 多重ガンマ線検出法を用いた中性子放射化分析法による日本刀中の微量元素の定量

(武蔵工大工、原子力機構) ○岡田往子、平井昭司、大谷真一、木村 敦、藤 暢輔、初川雄一、小泉光生、大島真澄

座長 高山 努 (大同工大)

1B08 固体における高エネルギーイオンのホットアトム化学的過程に関する研究 (IX) -炭化ケイ素に注入された重水素の化学的挙動に及ぼすヘリウムイオン照射効果-

(静岡大理放射研、東大院工) ○石川寛匡、須田泰市、西川祐介、宮内英夫、大矢恭久、田中 知、奥野健二

1A09 荷電粒子放射化分析によるシリコン半導体中の  $10^{-14}\text{cm}^{-3}$  レベルの窒素濃度評価法の検討  
(住重試験検査、KEK、武蔵大、ピュアレックス、JRIA、大阪府大) ○八木宏親、榎本和義、薬袋佳孝、野崎 正、斎藤義弘、井上直久

1A10 TRU レジンカートリッジからのウランの溶解挙動  
(放医研) ○田上恵子、内田滋夫

1B09 固体における高エネルギーイオンのホットアトム化学的過程に関する研究 (X)-酸素含有ボロン膜に照射された重水素の化学的挙動に及ぼすイオンフルエンス依存性-  
(静岡大理放射研、核科研) ○菊池洋平、吉河 朗、宮内英夫、大矢恭久、奥野健二、相良明男、野田信明

1B10 固体における高エネルギーイオンのホットアトム化学的過程に関する研究(XI)-高配向性熱分解グラファイトに照射された高エネルギー重水素の化学的挙動に及ぼす照射温度依存性-  
(静岡大理放射研) ○須田泰市、宮内英夫、吉河 朗、大矢恭久、奥野健二

----- 17:20 -----

----- 17:30 -----

座長 高橋嘉夫 (広島大理)

1A11 モナズ石から溶出する Ra 同位体の放射能比  
(明治大理工) ○永井幸太、佐藤 純

1A12 伊豆-小笠原弧の火山噴出物中の  $^{230}\text{Th}/^{234}\text{U}$  放射能強度比  
(明治大) ○栗原雄一、高橋賢臣、佐藤 純

1A13 東京と八丈島における大気エアロゾル中の  $^7\text{Be} \cdot ^{10}\text{Be}$  濃度の季節変動  
(日大院総合基、日大文理、東大院工) ○山形武靖、齊藤 敬、松崎浩之、永井尚生

1A14 スルー海および南シナ海における海水柱中の  $^{137}\text{Cs}$  のインベントリー  
(放医研) ○山田正俊、王 中良、鄭 建

座長 目黒義弘 (原子力機構)

1B11 外部超音波照射による遠隔アクチノイド原子価調整法の開発  
(原子力機構) ○虎石 貴、木村貴海、有阪 真

1B12 熱量測定によるアクチノイドの錯生成研究  
(東北大多元研) ○桐島 陽、大西由子、佐藤修彰、朽山 修

1B13 イミダゾルジチオカルボン酸を用いる抽出法による 3 価ランタノイドとアクチノイドの分離  
(静岡大放射研、東北大金研) ○宮下 直、佐藤伊佐務、矢永誠人、奥野健二、菅沼英夫

1B14 共鳴 X 線発光分析による Cm 化合物の電子状態  
(原子力機構、LBNL) ○矢板 毅、D. K. Shuh

----- 18:30 -----

----- 18:45 -----

<放射化分析分科会>

<核化学分科会>

----- 20:15 -----

第 2 日 : 10 月 25 日 (水)

(A 会場)

(B 会場)

----- 9:10 -----

<一般講演>

座長 田上恵子 (放医研)

2A01 川崎市における大気中放射性鉛同位体の気象要因による濃度変動  
(横国院環境情報、東大院工原子力、明治大理工)  
○松澤菜々子、小池裕也、佐藤 純

2A02 フィッショントラック検出器の化学エッチングによるウラン含有粒子の濃縮度別検出法の開発  
(原子力機構) ○李 致圭、井口一成、鈴木大輔、江坂文孝、間柄正明、桜井 聡、白田重和

<一般講演>

座長 栄長泰明 (慶応大理工)

2B01 電子 KX 線エネルギー測定によるパイ中間子原子形成後の電子状態  
(阪大院理、高エネ研) ○二宮和彦、杉浦啓規、中塚敏光、斎宮芳紀、中嶋啓二、猪飼拓哉、佐藤 渉、吉村 崇、松村 宏、三浦太一、篠原 厚

2B02 高配向熱分解グラファイト中  $^{140}\text{Ce}$  の核スピンの緩和と電子状態  
(阪大院理、理研、京大炉、原子力機構先端研、東工大理工、電通大) ○佐藤 渉、上野秀樹、

2A03 <sup>3</sup>He 質量分析による有機結合型 <sup>3</sup>H 定量法の開発

(環境研、環境研究センター) ○柿内秀樹、長谷川英尚、一戸孝暁、久松俊一

2A04 液体および固体中の環境中性子エネルギー分布

(金沢大 LLRL) ○浜島靖典、小村和久

2A05 KENS 高エネルギー中性子遮蔽実験

(高エネ研、米国フェルミラボ、清水建設、東大院理学系、日大院総合基礎、中国高能研) ○松村宏、中尾徳晶、榎本和義、大石晃嗣、川合将義、阿瀬貴博、豊田晃弘、沼尻正晴、高橋一智、藤村匡胤、王慶斌、別所光太郎、佐波俊哉

谷口秋洋、齋宮芳紀、笠松良崇、篠原 厚、旭耕一郎、浅井吉蔵、大久保嘉高

2B03 R Ru<sub>4</sub>P<sub>12</sub> (R = 希土類元素) のメスbauer分光と核共鳴前方散乱実験

(JASRI、理研、東北大院、室蘭工大、首都大東京、徳島大総合) 筒井智嗣、○小林義男、岡田卓也、羽場宏光、小野寺秀也、依田芳卓、関根ちひろ、城谷一民、菊池大輔、菅原 仁、佐藤英行

2B04 アルキルアンモニウム鉄錯体のメスbauer一分光学的研究

(都立大院理、都立大理、首都大院理工) 中島由美子、小沢昇歩、○片田元己

2B05 <sup>57</sup>Fe をドーブした SnO<sub>2</sub> 希薄磁性半導体の磁化率とメスbauerアスペクトルによる評価

(東邦大理、東大院工) ○佐久間絢子、C. Bareero、野村貴美、竹田満洲雄

10:25

10:40

座長 石岡典子 (原子力機構)

2A06 高エネルギー陽子加速器のマグネット冷却水中に生成する <sup>7</sup>Be, <sup>11</sup>C の化学挙動

(高エネ研) ○別所光太郎、千田朝子、松村 宏、穂積憲一、三浦太一、榎本和義

2A07 ステンレススチール容器内表面における CH<sub>3</sub>T および CH<sub>4</sub> 発生に及ぼす酸素の影響

(東大 RI センター、現静岡大放射研) ○松垣正吾、大矢恭久、巻出義紘

2A08 テクネチウムポリマー錯体の分解反応による分子性六核クラスター錯体の合成

(阪大院理、大同工大教養、東北大高教セ) ○猪飼拓哉、吉村 崇、高山 努、関根 勉、篠原 厚

2A09 茶カテキンによるトリチウム水に誘発された脂質過酸化抑制効果と脂質膜変化との関係

(静岡大理放射研) ○久保田理世、芳賀広幸、竹内悠也、大矢恭久、奥野健二

2A10 マウス体内での Ra 同位体 (<sup>224</sup>Ra, <sup>223</sup>Ra) とその娘核種の生体内分布 (2)

(金沢大院医、東北大金研) ○鷺山幸信、三頭聰明、天野良平

座長 佐藤 渉 (阪大院理)

2B06 鉄(III)LIESST 錯体メカニズム

(九大院理、九大先導研) ○速水真也、日岐憲司、佐藤 治、前田米藏

2B07 集積型錯体のスピントロニクス現象とメスbauerアスペクトル

(広島大 N-BARD、広島大院理) ○中島 寛、森田高樹、山田康治、井上克也

2B08 リチウムイオン電池新規正極材料のメスbauerアスペクトル

(近畿大産理工・院産技術、九大先導研) ○西田哲明、吉田 悠、高橋佑典、岡田重人、山木準一

2B09 光応答部位をもつポリアニリンによる電子状態の光制御

(慶大理工) ○駕田和芳、栄長泰明

2B10 化学教育におけるメスbauer一分光の有効性 - 鉄の酸化還元反応の学生実験へのサポート -

(大同工大、大妻女子大) ○酒井陽一、高山 努、小木曾了、尾中 証、渡辺裕夫、佐野博敏

11:55

12:00

< α 放射体・環境放射能分科会 >

昼食休憩

< 原子核プローブ分科会 >

13:30

13:40

< 50 周年記念講演会 >

座長 山田康洋 (東京理科大)

2S01 Radiochemistry research and training in Canada - Past, present and future -

(カナダ Dalhousie 大) A. Chatt

2S02 Current development of nuclear power plants,  
nuclear waste geological disposal and nuclear  
education in China  
(中国北京大) Y. F. Liu

座長 酒井陽一 (大同工大)

2S03 日本放射化学会の現状と展望 (九大院理) 前田  
米蔵

----- 15:10 -----

----- 15:30 -----

<特別講演>

座長 工藤久昭 (新潟大理)

2S04 Past, present and future of nuclear and  
radiochemistry in the U. S.  
(米国 LBNL) D. C. Hoffman

----- 16:20 -----

<特別表彰・講演>

座長 巻出義紘 (東大)

2S05 日本の放射化学の揺籃期 -北投石から  $^{237}\text{U}$  まで

(東大名誉教授) 斎藤信房

----- 17:10 -----

<顕彰式>

進行 白田重和 (原子力機構)

----- 17:30 -----

----- 18:00 -----

50周年記念祝賀会  
(水戸京成ホテル)

----- 20:00 -----

**第3日：10月26日(木)**

(C・D会場)

(E会場)

----- 9:30 -----

<共同開催 ASR2006>

Y. Hatano, JAEA, Tokai  
Welcome address

----- 9:40 -----

PS01 D. C. Hoffman, LBNL, Berkeley  
Exploring the frontiers of nuclear and radiochemistry

----- 10:20 -----

----- 10:40 -----

SE01 Yu. Ts. Oganessian, JINR, Dubna

Study of the synthesis reactions and properties of heavy nuclei at Dubna  
**SE02** M. Schädel, GSI, Darmstadt  
Superheavy element chemistry - Achievements and perspectives  
**SE03** H. Nitsche, UC Berkely, Berkeley  
Beyond zepto science: Chemistry and physics of the heaviest elements at Berkeley

-----	12:10	-----
(D会場) (ポスター準備 3P01-3P46)		
-----	13:15	-----
(C会場)		
<総会>		
<学会賞授与式>	14:00	-----
-----	14:30	
-----	14:40	
<学会賞受賞講演> 座長 遠藤和豊 (昭和薬大) <b>3S01</b> フラールレンに内包されたベリリウム-7の半減期短縮と電子状態 (東北大核理研) 大槻 勤		<Technical tour of J-PARC (in English)>
-----	15:20	
<奨励賞受賞講演> 座長 佐々木隆之 (京大工) <b>3S02</b> 液々界面イオン移動反応の電気化学的研究とアクチノイド分離への応用 (原子力機構) 北辻章浩		
<奨励賞受賞講演> 座長 木村貴海 (原子力機構) <b>3S03</b> 3級ピリジン樹脂を用いるランタノイドとアクチノイドの分離 (東工大原子炉) 鈴木達也	16:00	-----
-----	16:20	
-----	16:30	-----
(D会場)		<共同開催 ASR2006> <b>SE04</b> K. Morita, RIKEN, Wako Search for the heaviest elements at RIKEN <b>SE05</b> Z. Qin, IMP, Lanzhou Nuclear chemistry of the heaviest elements at IMP <b>SE06</b> K. Tsukada, JAEA, Tokai Chemical studies of the transactinide elements at JAEA <b>SE07</b> M. Asai, JAEA, Tokai $\gamma$ -ray spectroscopy of the heaviest elements at JAEA
<ポスター発表> 3P01-3P46		
-----	18:30	-----

第 4 日 : 10 月 27 日 (金)

(D 会場)

(E 会場)

	9:00	
	9:20	
(ポスター準備 4P02-4P45)		<共同開催 ASR2006> NP01 G. Langouche, Univ. Leuven, Leuven Nuclear probes for ultrathin silicide layer strain analysis and for semiconductor lattice location studies
	10:00	NP02 Y. Ohkubo, KUR, Osaka TDPAC and its application to chemistry
		NP03 T. Ohtsuki, Tohoku Univ., Sendai Radioactive decay of $^7\text{Be}$ speed up by placing inside $\text{C}_{60}$ cages
<ポスター発表> 4P02-4P45	10:50	
	11:10	AP01 H. Sakurai, Kyoto Pharma. Univ., Kyoto Studies on the usefulness of radio-isotopes in pharmaceutical sciences
	12:00	AP02 Y. L. Zhao, IHEP, Beijing Nuclear techniques in the study of nanotechnology and nanosafety
	12:10	
<ポスター賞表彰式>		
	12:20	
<閉会式>		
	12:30	
	13:30	
		<共同開催 ASR2006> AP03 Z. F. Chai, IHEP, Beijing Modern nuclear analytical techniques and their innovative applications in nanotechnology, biology, information technology and cognitive science
	14:00	AP04 H. Hidaka, Hiroshima Univ., Hiroshima Geochemical characteristics of an ancient nuclear reactor "Oklo"
		AP05 J. V. Kratz, Univ. Mainz, Mainz Ultra trace analysis of long-lived radionuclides by laser mass spectrometry
<J-PARC 見学会 (日本語)>		AP06 Y. Nagashima, Univ. Tsukuba, Tsukuba Reassessment of the A-bomb radiation dosimetry by the $^{36}\text{Cl}$ accelerator mass spectrometry
	15:30	
	15:50	
	16:00	EA01 S. B. Clark, Washington State Univ., Pullman Distributions and sources of plutonium and other actinides in the US ecosystems
		EA01 N. Momoshima, Kyushu Univ., Fukuoka Tritium in the atmospheric environment



EA01 Y. Muramatsu, Gakushuin Univ., Tokyo  
Radioecology of iodine

EA04 A. J. Francis, BNL, Upton  
Microbial transformations of plutonium

18:00 -----

<ポスター発表プログラム> 10月26日(木)

- 3 P01 宮城県産養殖マガキ軟体部の多元素分析  
(石巻専修大理工、京大炉、ダルハウジー大) ○福島美智子、中野幸廣、アマレスチャット
- 3 P02 超音波を用いた溶媒抽出法によるリョウブ葉内のコバルトの分布に関する研究  
(北大アイソ総セ、愛大情報、北大植物園) ○笠原 茂、前川路子、野矢洋一、小栗宏次、大野祥子、関 興一
- 3 P03 亜鉛欠乏マウスのすい臓細胞中における微量元素濃度の定量  
(静岡大理) ○川島美智子、上島淳慈、衣川信之、松下和馬、皆吉龍二、野口基子、菅沼英夫、矢永誠人
- 3 P04 亜鉛欠乏マウス肝細胞成分中における微量元素濃度および金属タンパク質の変化  
(静岡大理、岩手医大サイクロ) ○上島淳慈、小木貴憲、皆吉龍二、川島美智子、衣川信之、菅沼英夫、野口基子、石川勝利、世良耕一郎、矢永誠人
- 3 P05 放射化分析法およびメスバウアー分光法による干潟底質の環境評価  
(東大院総合) ○諸町大地、久野章仁、松尾基之
- 3 P06 土壌・底質中の有機態ハロゲン(EOX)の機器中性子放射化分析と個別有機ハロゲン化合物の GC-MS 分析  
(愛媛大農、Gdansk 大) ○河野公栄、北村清司、J. Falandysz
- 3 P07 多重ガンマ線放射化分析法によるプレソーラーグレインの研究  
(原子力機構) ○初川雄一、宮本ユタカ、藤 暢輔、大島真澄、早川岳人
- 3 P08 多重  $\gamma$  線測定を利用した INAA による海水中微量元素定量の試み  
(東大院新領域、首都大院理工) ○高田雄一郎、大浦泰嗣、海老原充
- 3 P09 アクチバブルトレーサーの核医学応用への基礎的検討  
(金沢大院医) ○鷲山幸信、天野良平
- 3 P10  $^{186}\text{Re}$ ,  $^{188}\text{Re}$ -DMSA の安定性及び不純物の除去に関する研究  
(明治大理工、東大 RI セ、原子力機構) ○古本一毅、野川憲夫、佐藤 純、巻出義紘、森川尚威、橋本和幸、反田孝美
- 3 P11 同位体分離器を用いた高純度  $^{76,77}\text{Br}$ ,  $^{79}\text{Kr}$  の同時製造法の開発  
(原子力機構量子ビーム、放振協) ○石岡典子、F. Behrooz、渡辺智、久米民和、関根俊明
- 3 P12 徳島大学における自己遮蔽型 PET サイクロトロンでの箔放射化法による漏洩中性子線の測定  
(徳島大医、徳島大アイソトープ、住重試験、住友重機、徳島大病院、徳島大総科) ○阪間 稔、佐瀬卓也、坂根 仁、前田幸志、三好弘一、西谷 弘、佐藤一雄、前田恵理子、本田朋子、川口佳彦、中山信太郎
- 3 P13 セレン欠乏酸化ストレスと生体内微量元素動態  
(昭和薬大) 佐久間泰亘、露木聡史、長山敦子、松岡圭介、本田智香子、○遠藤和豊
- 3 P14 リポソームの形状観察によるベータ線に誘発された脂質過酸化に対する茶カテキンの抑制機構の研究  
(静岡大理放射研) 久保田理世、○木下 亘、芳賀広幸、竹内悠也、大矢恭久、奥野健二
- 3 P15 プロメチウム線源中の  $^{146}\text{Pm}/^{147}\text{Pm}$  放射能比  
(原子力機構) ○佐藤 忠
- 3 P16 放射性トレーサー  $^{181}\text{Hf}$  を用いた Hf 金属フラレンの研究(2)  
(筑波大院数理物質、名大院理) 遠藤祐希子、○末木啓介、秋山和彦、篠原久典
- 3 P17 高次フラレンによる  $^{133}\text{Xe}$  内包フラレノールの合成  
(原子力機構量子ビーム) ○渡辺 智、片淵竜也、石岡典子、松橋信平
- 3 P18 放射性廃棄物に含まれる  $^{242\text{m}}\text{Am}$  の分析方法の検討  
(原子力機構) ○藤原亜佐子、亀尾 裕、原賀智子、中島幹雄
- 3 P19 堆積岩に対する Cs 吸着挙動のモデル化  
(原子力機構) ○土井玲祐、夏 暁彬、柴田雅博、北村 暁、吉川英樹
- 3 P20 酸化トリ-n-オクチルホスフィン内包マイクロカプセルによるウラン分離  
(日立、東北大工) ○鴨志田守、岩本哲夫、深澤哲生、三村 均
- 3 P21 3 価のアクチノイドのキャピラリー電気泳動を用いた迅速高効率分離法の開発  
(阪大院理、金研大洗) ○栗林隆宏、北本優介、田代祐基、吉村 崇、三頭聰明、篠原 厚
- 3 P22 キャピラリー電気泳動法による三価ランタノイドとアクチノイドイオンの相互分離

- (静岡大理放射研、東北大金研) ○森 友隆、石井康雄、林 和則、矢永誠人、佐藤伊佐務、菅沼英夫
- 3 P23 環状ポリチアエーテルを用いる溶媒抽出による3価fブロック元素イオンの研究  
(静岡大理放射研、東北大金研) ○井戸端玲子、宮下 直、矢永誠人、佐藤伊佐務、菅沼英夫
- 3 P24 f元素の3級ピリジン樹脂及び4級ピリジニウム樹脂への吸着特性  
(東工大原子炉、原子力機構、東北大金研) ○鈴木達也、大竹弘平、佐藤真由美、小澤正基、原 光男、三頭  
聰明、藤井靖彦
- 3 P25 アクチノイドイオンの各種有機溶媒相と水相間移行エネルギーの決定  
(京工繊大院工芸、原子力機構) 久保田宏紀、○北辻章浩、奥垣智彦、木村貴海、吉田善行、木原壯林
- 3 P26 N,N-ジオクチルジグリコールアミド酸によるアクチノイドイオンの溶媒抽出  
(原子力機構、東北大院理) ○須郷由美、佐々木祐二、木村貴海、関根 勉
- 3 P27 窒素ドナー配位子によるアメリカシウムの分離  
(原子力機構、東大院理、大阪市大) ○渡邊雅之、石森健一郎、和田淳、片岡悠美子、村田昌樹、篠田哲史、  
西原 寛、築部 浩、木村貴海
- 3 P28 acac が配位した種々のウラニル(VI)錯体の合成と結晶構造  
(東邦大理) ○川崎武志、北澤孝史
- 3 P29 ヨウ化物イオンと3価fブロック元素イオンとの相互作用  
(静岡大理放射研、東北大金研) ○林 和則、森 友隆、矢永誠人、佐藤伊佐務、菅沼英夫
- 3 P30 ビロールジカルボキシアルデヒドとジアミンからなる大環状含窒素配位子を用いた8配位ウラニル(VI)  
錯体の合成および結晶構造  
(東邦大院理) ○駒木根潤、高橋 正、竹田満洲雄
- 3 P31 リン酸カルシウム中の正ミュオンの挙動の研究  
(国際基督教大理、高エ研) ○角山智子、鶴岡洋児、久保謙哉、幸田章宏、西山樟生
- 3 P32 ミュオン原子の気相反応実験のための基礎研究  
(阪大院理、国際基督教大、高エネ研) ○中塚敏光、二宮和彦、杉浦啓規、佐藤 涉、吉村 崇、久保謙哉、  
松村 宏、三浦太一、西山樟生、篠原 厚
- 3 P33 Tris(2-pyridylmethyl)amine 鉄錯体のメスバウアースペクトル  
(甲南大理工) ○酒井 宏、山脇早織、甲良典子、三宅 智、藤井敏司
- 3 P34 イミダゾール基を含有する多座配位子からなる鉄(II)錯体のスピントスオーバー挙動  
(産総研、熊本大理) ○飯島誠一郎、丹羽 修、萩原宏明、鳥越晴菜、松本尚英
- 3 P35 Fe(III)スピントスオーバー錯体の光誘起スピン転移挙動  
(九大院理) ○日岐憲司、速水真也、前田米藏
- 3 P36 磁性ナノ粒子の光磁性制御  
(慶大理工、東工大資源研) ○柴長泰明、須田理行、田口 実、彌田智一
- 3 P37 カーボンナノチューブに内包された鉄微粒子のメスバウア分光  
(信州大院教育、信州大教育、信州大工) ○永田佳奈子、田島千聖、村松久和、金 隆岩、遠藤守信
- 3 P38 レーザー蒸着により生成した鉄薄膜の磁気配向に対するドロップレットの影響  
(東理大理) ○山田康洋、並木健太郎、加藤宏和
- 3 P39 二硫化鉄の中性子捕獲反応生成物のインビームメスバウア分光  
(国際基督教大理、理研、東京理科大、大同工大、サンゴバン、首都大東京、大阪大、原子力機構) ○鶴岡  
洋児、久保謙哉、小林義男、山田康洋、高山 努、渡辺裕夫、酒井陽一、荘司 準、佐藤 涉、篠原 厚、松  
江秀明
- 3 P40 FePSe<sub>3</sub>およびFePTe<sub>3</sub>の合成とそのメスバウア分光  
(信州大院教育、信州大教育、Leuven 大核放射線物理研) ○仲神克彦、松島 裕、村松久和、S. Gheysen
- 3 P41 微量<sup>57</sup>FeをドーブしたIZO半導体のメスバウア分光による研究  
(埼玉大工、東邦大理、東大院工) ○鈴木陽介、佐久間句子、C. Barrero、野村貴美、矢嶋龍彦
- 3 P42 On the formation of akaganeite in the presence of different cations  
(Antioquia 大、東大院工) ○K. E. Garcia、C. A. Barrero、A. L. Morales、J. M. Greneche、野村貴美
- 3 P43 (ジハロヨード)ベンゼン類の<sup>127</sup>Iメスバウアースペクトル  
(東邦大理) ○高橋 正、東館 緑、竹田満洲雄
- 3 P44 Gd(III)を含む3d-4f、4f-4f系二核錯体の<sup>155</sup>Gdメスバウア分光法による研究  
(東邦大理、CNRS) ○綾部剛也、高橋 正、竹田満洲雄、J. Costes
- 3 P45 シアノピリジンが配位したネブツニル錯体の合成とメスバウア分光  
(原子力機構、東邦大理) ○中田正美、駒木根潤、高橋 正、北澤孝史、中村彰夫、竹田満洲雄
- 3 P46 U-Eu複合酸化物のメスバウアースペクトル  
(原子力機構) ○正木信行、中田正美、音部治幹

<ポスター発表プログラム> 10月27日(金)

- 4P01 講演中止
- 4P02 核分裂片の原子番号測定のためのグリッド電離箱の開発  
(新潟大理、新潟大機器分析セ) ○坂牧雅巳、川崎拓馬、後藤真一、工藤久昭
- 4P03 Ba +  $^{16}\text{O}$ , La +  $^{16}\text{O}$  系重イオン核融合反応による重元素合成の研究  
(金沢大院自然) ○荒井美和子、木下哲一、井上 裕、南里朋洋、高橋成人、横山明彦
- 4P04  $^{229\text{m}}\text{Th}$  の可視・紫外・赤外領域における脱励起光測定  
(阪大院理、原子力機構先端研、理研加速器、京大炉、東北大金研・大洗、金沢大自然、東北大核理研) ○中嶋啓二、笠松良崇、佐藤 渉、菊永英寿、高宮幸一、三頭聰明、中西 孝、大槻 勤、篠原 厚
- 4P05 超重核における自発核分裂の系統的な性質と原子核の存在限界  
(原子力機構) ○小浦寛之、千葉 敏
- 4P06 JAEA-ISOL用イオン源の開発-I  
(原子力機構) ○長 明彦、佐藤哲也、市川進一
- 4P07 JAEA-ISOL用イオン源の開発-II  
(原子力機構) ○佐藤哲也、長 明彦、市川進一
- 4P08 理研におけるシーボーギウム化学研究に向けた重元素合成  
(阪大院理、原子力機構、理研仁科センター、新潟大理、東北大金研) ○高部智正、雑賀大輔、松尾啓司、田代祐基、大江一弘、栗林隆宏、吉村 崇、豊嶋厚史、菊永英寿、加治大哉、羽場宏光、工藤久昭、三頭聰明、篠原 厚
- 4P09 大阪大学核物理研究センターにおけるオンライン化学実験の立ち上げ  
(阪大院理、阪大核物センター) ○田代祐基、雑賀大輔、北本優介、松尾啓司、高部智正、栗林隆宏、大江一弘、吉村 崇、佐藤 渉、高橋成人、高久圭二、篠原 厚
- 4P10 複線式マイクロチップを用いた  $\text{No}^{2+}$  迅速溶媒抽出  
(阪大院理、原研、理研) ○田代祐基、雑賀大輔、北本優介、松尾啓司、高部智正、栗林隆宏、大江一弘、吉村 崇、佐藤 渉、高橋成人、豊嶋厚史、羽場宏光、篠原 厚
- 4P11 カーボンクラスター搬送を用いた気相化学反応の基礎研究  
(新潟大理、機器分析セ) ○石川 剛、後藤真一、工藤久昭
- 4P12 単一原子の電気化学的研究に向けた電解セルの開発  
(原子力機構先端研、理研加速器、阪大院理) ○豊嶋厚史、笠松良崇、塚田和明、羽場宏光、篠原 厚、永目論一郎
- 4P13 塩酸溶液系におけるラザホージウムの TOPO 逆相抽出クロマトグラフ挙動  
(原子力機構先端研、理研加速器、新潟大理、筑波大院数理物質、阪大院理) ○豊嶋厚史、笠松良崇、塚田和明、羽場宏光、石井康雄、當銘勇人、西中一朗、浅井雅人、永目論一郎、後藤真一、石山 剛、坂牧雅巳、工藤久昭、秋山和彦、菊永英寿、大江一弘、栗林隆宏、篠原 厚
- 4P14 希フッ化水素酸系における Nb, Ta, Pa の陰イオン交換挙動  
(原子力機構先端研、理研加速器) ○笠松良崇、豊嶋厚史、當銘勇人、塚田和明、羽場宏光、永目論一郎
- 4P15 EXAFS を用いた Zr, Hf の塩酸系 TBP 抽出における錯体構造に関する研究  
(筑波大院数理物質、理研加速器、原子力機構先端研、原子力機構) ○秋山和彦、羽場宏光、塚田和明、浅井雅人、豊嶋厚史、矢板 毅、末木啓介、永目論一郎
- 4P16 堆積物を用いた海底への  $^{10}\text{Be}$  の蓄積過程の解明  
(日大院総合基礎、日大文理、東大院工学系) ○吉田忠英、山形武靖、齊藤 敬、永井尚生、松崎浩之
- 4P17 湖底堆積物中のウラン・トリウム同位体変動-モンゴル・フブスグル湖  
(金沢大 K-INET) ○山本政儀、坂口 綾、富田純平、柏谷健二
- 4P18 相模湾およびその周辺の表層海水中の  $^{228}\text{Ra}$  と  $^{226}\text{Ra}$  の定量  
(京大炉、明治大理工) ○中野(太田) 朋子、窪田卓見、吉川 真、佐藤 純、馬原保典
- 4P19 現場型超大容量海水濾過装置を用いた北部太平洋表層における Th 同位体の濃度分布について  
(放医研) ○青野辰雄、中西貴宏、山田正俊、日下部正志
- 4P20 マンガンクラストに含まれる微量 Pu 同位体の高収率分離に関する検討  
(金沢大院自然) ○佐藤優子、木下哲一、横山明彦、中西 孝
- 4P21 SF-ICP-MS による沈降粒子中の極微量 Pu 同位体の定量  
(放医研) ○鄭 建、山田正俊
- 4P22 日本近海における海底堆積物中の  $^{239,240}\text{Pu}$  蓄積量  
(金沢大院自然) ○木原 忍、西澤明子、長南洋平、中西 孝
- 4P23 東部インド洋及びその周辺海域における  $^{241}\text{Am}$  の深度分布  
(金沢大院自然) ○和泉拓朗、横山明彦、中西 孝
- 4P24 秋田県玉川温泉水中のウラン系列核種とトリウム系列核種の放射能

- (日本大文理、日大院総基) ○齊藤 敬、山形武靖、吉田忠英、塚原博司、永井尚生
- 4P25 山形県金丸地区のボーリング地層水中のウラン系列核種の経年変化  
(産総研) ○金井 豊・関 陽児・奥澤康一・上岡 晃
- 4P26 河川流域におけるトリチウム濃度を用いた環境動態モデル  
(九大院理、九大RIセンター、富山大理) ○広瀬篤志、杉原真司、百島則幸、前田米蔵、佐竹 洋
- 4P27 伊豆マリアナ島弧における流紋岩の $^{230}\text{Th}/^{234}\text{U}$ 放射能強度比  
(明治大理工) ○高橋賢臣、栗原雄一、佐藤 純
- 4P28 マイナスイオン効果を謳った壁紙から放出されるラドンの線量評価  
(慈恵医大、共立薬大、お茶大理) ○吉沢幸夫、箕輪はるか、森田裕子、古田悦子
- 4P29 大気中放射性核種の高解像度同時観測  
(金沢大LLRL) ○阿部琢也、山口芳香、田中 究、小村和久
- 4P30 環日本海域における大気中放射性核種変動の高解像度同時観測  
(金沢大LLRL、大阪市大RI) ○山口芳香、阿部琢也、村田祥全、M. Manikandan、田中 究、小村和久
- 4P31 1993-2005年に東海村で採取した大気降下物に関する放射化学的特性研究  
(北大院環境科学、北大院地球環境、原子力機構、国立環境研) ○波岡久恵、長尾誠也、入野智久、上野 隆、荒巻能史、柴田康行
- 4P32 主成分分析とトラジェクトリ解析によるエアロゾル粒子発生源の季節変動  
(九大院理) ○森長一朗、杉原真司、前田米蔵
- 4P33 環境中の $\alpha$ 線放出核種含有粒子検出法の開発  
(原子力機構) 江坂木の実、○安田健一郎、江坂文孝、間柄正明、桜井 聡、白田重和、中山真一
- 4P34 化学試薬における放射性核種汚染の実測値による評価  
(金沢大K-INET) ○井上睦夫、小村和久
- 4P35 多チャンネル入力による高速パルス間隔解析を用いた空気中ダスト連続モニタリング  
(新潟県放射線監視セ、(株)ゼットコスモス、新潟大理) ○坂上央存、藤巻広司、加藤健二、伊藤成樹、橋本哲夫
- 4P36 拭取り試料表面上の元素分布測定装置の開発  
(原子力機構) ○安田健一郎、間柄正明、桜井 聡、白田重和、篠原伸夫
- 4P37 長崎市西山地区のプルトニウム  
(原子力機構、大阪市大、近畿大、長崎大) ○國分陽子、安田健一郎、間柄正明、宮本ユタカ、桜井 聡、白田重和、吉川周作、山崎秀夫、長岡信治
- 4P38 原爆被ばく試料の極微弱 $^{152}\text{Eu}$ 定量におけるSm蛍光X線の妨害  
(金沢大院自然) ○井上 裕、能村哲平、和泉宏謙、細谷梨沙、横山明彦、中西 孝
- 4P39 広島・長崎原爆の中性子誘導残留放射能による被曝線量の評価  
(京大原子炉、広大原医研) ○今中哲二、遠藤 暁
- 4P40 北日本産食用コンブ及びウニ卵巣中 $^{99}\text{Tc}$ 及び $^{137}\text{Cs}$ 濃度  
( (財) 環境研、東北大) ○大塚良仁、五代儀貴、高久雄一、関根 勉、久松俊一
- 4P41 AMSによる植物試料中 $^{129}\text{I}$ 測定のためのターゲット調製法の検討  
(九環協) ○川村秀久、天日美薫
- 4P42 AMSを用いた土壌中 $^{129}\text{I}$ 濃度の深度分布に関する研究  
(学習院大、東大、農業環境研) ○高田ゆかり、村松康行、松崎浩之、加藤和宏、木方展治、結田康一
- 4P43 畑作土中 $^{90}\text{Sr}$ の長期減少傾向と土壌理化学性の関係  
(農環研、東大、WDB) ○山口紀子、関勝寿、駒村美佐子、栗島克明
- 4P44 環境試料の極微量ウラン、トリウム、鉛およびランタノイドの分析 -陰イオン交換法を用いた分離条件の検討(2)-  
(原子力機構) ○宮本ユタカ、國分陽子、間柄正明、桜井 聡、白田重和
- 4P45 電子ライナック照射室内における放射性エアロゾルの生成  
(京大院工、京大炉、原子力機構) ○長田直之、沖 雄一、山崎敬三、横山須美